



カリフォルニア州の山林火災の原因は・・・__西日本防災システム

2016 02 25

アメリカ、カリフォルニア州で頻発した山林火災 実は・・・

NBS
119

暇を持て余し、残業代を稼ぎたいという理由で、放火で山火事を何度も発生させたのは、カリフォルニア州の元消防士だった！ **おい！**

2月23日、放火の罪で禁錮5年の判決が言い渡されたようです。判決を受けたのは33歳の元消防士で、カリフォルニア州森林保護・防火局に対する24万6832ドル(約2800万円)の賠償も命じられたそうです。

警察によりますと、この元消防士の被告は2006年と2007年の夏、少なくとも計**30件**の放火を行い、うち2件では火が連邦政府所有地にも広がったそうです。これらの火災の中には時限式発火装置を使って放火されたものもあったそうです。被告は放火を始めた理由について、「退屈していた上、その消火活動によって残業代を稼ぎたかった」という趣旨の説明をしているそうです。説明になるか？ **おい！** 燃え尽きた森林がもどに戻るのに何年必要なのでしょう？



西日本防災システム

NISHINIHON BOHSAI SYSTEM Co., Ltd

<http://www.nbs119.co.jp/>



弊社top pageへ 